

- 派遣委員から報告を聴いた。
- 労働問題に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

【建設委員会】

(1) 審議概観

〔国政調査等〕

第136回国会閉会中の9月10日から12日までの3日間、阪神・淡路大震災の被災地における復旧・復興状況並びに兵庫県及び香川県下における建設諸事業の実情調査のため、兵庫県及び香川県に委員派遣を行い、11月12日、派遣委員から報告を聴いた。

主な視察箇所は、六甲砂防事業、阪神高速道路神戸線、公営住宅、明石海峡大橋、四国横断自動車道、高松東道路、高松港頭地区、国営讃岐まんのう公園等である。

また、兵庫県においては、被災者の住宅再建に係る支援措置の拡充、震災復興事業費の確保及び地方負担等に係る財政支援措置等について、香川県においては、高松以東の高速道路網の整備、治水・利水事業の促進等について、それぞれ要望があった。

(2) 委員会経過

○平成8年11月12日（火）（第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 建設事業及び建設諸計画等に関する調査を行うことを決定した。
- 派遣委員から報告を聴いた。
- 建設事業及び建設諸計画等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

【予算委員会】

○平成8年11月12日（火）（第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 予算の執行状況に関する調査を行うことを決定した。
- 証人佐佐木吉之助君告発後の経過について委員長から報告があった。
- 予算の執行状況に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。